

構造体

構造体は「複数のデータを同時に扱える」「異なる型の変数をまとめて扱うこともできる」と説明しましたが、実は同じ型をもつ構造体はまとめて代入することができます。今回の▽では、その説明とそれを使った追加問題です。

➤ 構造体の代入

```
struct human{
    int number;
    int score[2];
};
```

例えば上のように構造体の型が宣言されているとします。このとき

```
struct human x,y;
x=y;
```

と代入することができます。これは「**x=y;**」の部分、

```
x.number=y.number;
x.score[0]=y.score[0];
x.score[1]=y.score[1];
```

と書くことと同じです。「**x=y;**」としたほうが、プログラムが短くて済むので便利です。

➤ 追加問題

1. 4つの会社がある。4つの会社の社名と売上高を入力し、売上高が最も高い会社と低い会社の社名と売上高を出力するプログラムを作成してください。

ただし、最上位あるいは最下位で、同じ売上高の会社があった場合は、そのうち1つの会社を出力すればよいです。会社の名前はテキストでいいです。

2. ある学校でテストを実施したところ以下のような結果になった。この時、各生徒の各教科の点数と名前を入力して、次のことを出力してください。

- ・各生徒の平均点と名前
- ・その点数に応じたランク
- ・各教科の平均点

ただし、ランク S : 100~90 点、ランク A : 89~80 点、ランク B : 79~70 点、ランク C : 69~60 点、ランク D : 59 点以下、とする。

Name	English	Math	Science
Alice	61	81	67
Bob	81	70	55
Carol	55	94	98
Dave	65	82	73
Eve	100	82	95